

前回は、“基準線の向いている方向が相場の向いている方向”だをご説明しました。(4月28日号のレポート参照)

もう1度 **9737CSK** のチャートを載せておきます。1週間経過してどのように変化したか4月28日号のチャートと見比べて下さい。

**長期間にわたって下げ続けた基準線が上に向いた瞬間こそが買い場なのです。**

今回は、**6701NEC** を分析してみます。基準線は依然として下に向いたままです。つまり、このところ株価は戻してきたとはいっても、**相場の向いている方向そのものはまだ下向き**ということになります。

では、どのような条件を満たせば基準線が上に向くのかを考えてみます。もう1度おさらいしますと基準線とは、立ち合い日数過去26日間の高値と安値のちょうど中間値段のことでした。とすると、立ち合い日数過去26日間の高値を上回るか、直近につけた安値を立ち合い日数で26日間下回らなければ基準線が上に向くことになります。

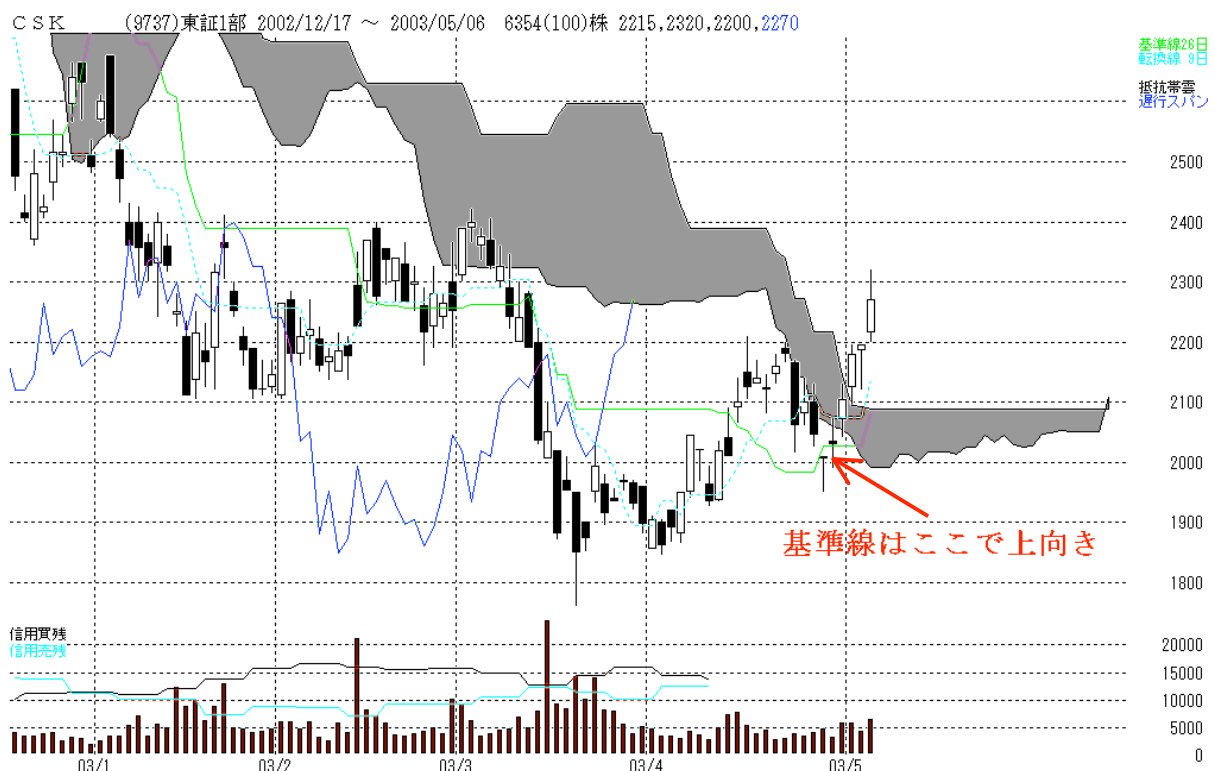
要は、過去26日間の高値を上回りさえすれば、過去26日間における高値と安値の中間値段も上がるわけですし、直近につけた安値を26日間下回らなければ、過去26日間の高値と安値の中間値段も下がらないですむことになります。(注意……高値が切り下がってないことが条件)

このように〇月〇日までに〇〇〇円になれば基準線が上に向く!こうした予測があらかじめ出来るわけです。

この件に関するお問い合わせは 03-3669-5022 質問メールは [dekioka@hikarikeizai.co.jp](mailto:dekioka@hikarikeizai.co.jp)

**毎日更新、旬な銘柄を選んで分かりやすく解説する、無料テレフォンサービスの「やさしいチャート教室」 03-3669-5552 で放送中、是非お聞きください。**

## 《CSK》日足



光経済研究所株式会社

東京都中央区日本橋人形町 1-18-9 TEL 03 (3669) 2331(代)

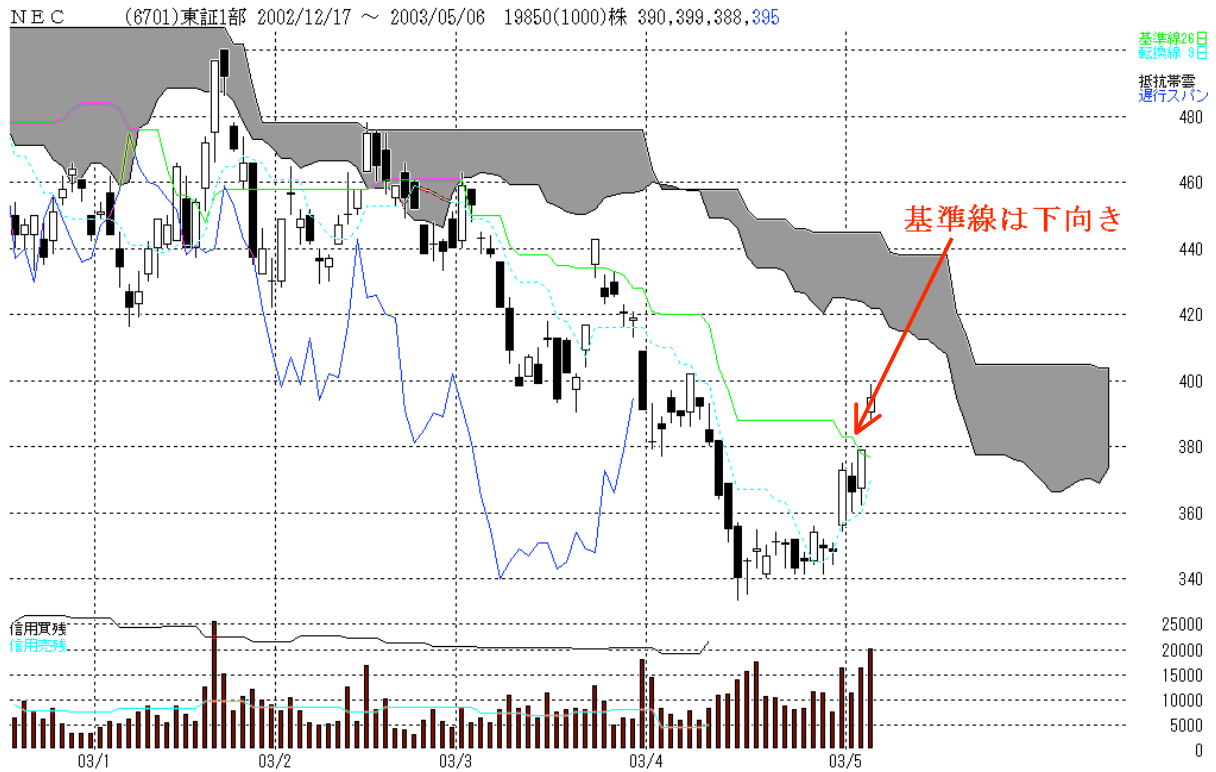
証券投資顧問業登録関東財務局長第 557 号 日本証券投資顧問業協会会員 011-00557 号

2003 年 5 月 6 日号

ファンドマネージャー 出来岡 潔

<http://www.hikarikeizai.co.jp>

《NEC》日足



Alpha Chart 社製